
中央大学大学院 過去問題集

文学研究科 博士後期課程

2025 年度入試

一般入試

外国人留学生入試

行動する知性。



文学研究科 博士後期課程

○印：出題があり掲載している科目

■印で示した試験問題等は、相当期間前（5～10年程度前）に実施した入学者選抜に係るものであり、現在の入学者選抜における位置づけや大学院教育に求められる内容の変化等を踏まえ、これらを補足なく直ちに掲載した場合、現在の選抜方針と乖離が生じる可能性があります。受験生の皆さんに誤解が生じないように、現時点では■印に関する試験問題等の掲載は行わず、まずは2025年度に当該研究科の入学者選抜を実施していない旨を明示し公表いたします。

その上で、過去の試験情報の位置づけや現在の選抜方針との関係が受験生に適切に伝わるよう、必要な注記や説明の付し方を含めた公表方法を整理し、準備が整い次第、順次公表いたします。

なお、著作物からの引用箇所は、著作権の関係から非公開としております。

年度別掲載順	研究科	専攻	課程	科目名	入試方式	2025年度	ページ
1	文学	各専攻共通	博士後期	英語	一般入学試験	○	1
2	文学	各専攻共通	博士後期	ドイツ語	一般入学試験	○	4
3	文学	各専攻共通	博士後期	フランス語	一般入学試験	○	5
4	文学	各専攻共通	博士後期	中国語	一般入学試験	○	6
5	文学	各専攻共通	博士後期	漢文	一般入学試験	■	
6	文学	国文学	博士後期	国語学・国文学	一般入学試験	■	
7	文学	国文学	博士後期	国語学・国文学	外国人留学生入学試験	■	
9	文学	英文学	博士後期	英語学・英米文学	一般入学試験	○	7
10	文学	英文学	博士後期	英語学・英米文学	外国人留学生入学試験	○	
11	文学	独文学	博士後期	ドイツ語学・ドイツ文学・ドイツ文化学	一般入学試験	○	10
12	文学	独文学	博士後期	ドイツ語学・ドイツ文学・ドイツ文化学	外国人留学生入学試験	○	
13	文学	仏文学	博士後期	フランス文学・フランス美術史	一般入学試験	○	11
14	文学	仏文学	博士後期	フランス文学・フランス美術史	外国人留学生入学試験	○	
15	文学	中国言語文化	博士後期	中国語学・中国文学・中国文化学	一般入学試験	○	13
16	文学	中国言語文化	博士後期	中国語学・中国文学・中国文化学	外国人留学生入学試験	○	
17	文学	日本史学	博士後期	古文書解読	一般入学試験	○	14
18	文学	日本史学	博士後期	日本史	一般入学試験	○	19
19	文学	日本史学	博士後期	日本史	外国人留学生入学試験	○	
20	文学	東洋史学	博士後期	アラビア語	一般入学試験	■	
21	文学	東洋史学	博士後期	東洋史	一般入学試験	■	
22	文学	東洋史学	博士後期	東洋史	外国人留学生入学試験	■	
23	文学	西洋史学	博士後期	西洋史	一般入学試験	■	
24	文学	西洋史学	博士後期	西洋史	外国人留学生入学試験	■	
25	文学	哲学	博士後期	哲学史	一般入学試験	■	
26	文学	哲学	博士後期	哲学史	外国人留学生入学試験	■	
27	文学	社会学	博士後期	社会学	一般入学試験	○	25
28	文学	社会学	博士後期	社会学	外国人留学生入学試験	○	
29	文学	社会情報学	博士後期	社会情報学	一般入学試験	○	27
30	文学	社会情報学	博士後期	社会情報学	外国人留学生入学試験	○	
31	文学	教育学	博士後期	教育学	一般入学試験	○	30
32	文学	教育学	博士後期	教育学	外国人留学生入学試験	○	
33	文学	心理学	博士後期	心理学	一般入学試験	○	32
34	文学	心理学	博士後期	心理学	外国人留学生入学試験	○	

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	各専攻共通	博士後期

実施時期
春季

科目名
英語

入試方式
一般入学試験

※辞書使用可(ただし、英文学専攻のみ辞書使用不可)

※問題用紙は5枚、解答用紙は3枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

英文学専攻以外の専攻の受験生は I、II の問題に答えなさい。なお、I の解答と II の解答は、それぞれ別の解答用紙に書くこと。

英文学専攻の受験生は III、IV、V の問題に答えなさい。なお、III の解答と、IV の解答と、V の解答は、それぞれ別の解答用紙に書くこと。

I. (英文学専攻以外の受験生用問題)

以下の英文の下線部 (1) (2) を日本語に訳しなさい。

以下、本文7行 (非公開)

(Margaret Thomas, *Fifty Key Thinkers on Language and Linguistics*. Routledge. 2011)

II. (英文学専攻以外の受験生用問題)

以下の英文の下線部 (1) (2) を日本語に訳しなさい。

以下、本文10行 (非公開)

(Christopher Harvie & H. C. G. Matthew, *Nineteenth-Century Britain: A Very Short Introduction*. Oxford UP. 2000)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	各専攻共通	博士後期

実施時期
春季

科目名
英語

入試方式
一般入学試験

※辞書使用可(ただし、英文学専攻のみ辞書使用不可)

III. (英文学専攻の受験生用問題)

以下の英文の下線部 (1) (2) を日本語に訳しなさい。

以下、本文 1 2 行 (非公開)

(John S. Sloboda, *The Musical Mind*. Oxford UP, 1985)

IV. (英文学専攻の受験生用問題)

以下の英文の下線部 (1) (2) を日本語に訳しなさい。

以下、本文 1 4 行 (非公開)

(Laurence de Looze, *The Letter and the Cosmos: How the Alphabet Has Shaped the Western View of the World*. U of Toronto P, 2016)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	各専攻共通	博士後期

実施時期
春季

科目名
英語

入試方式
一般入学試験

※辞書使用可(ただし、英文学専攻のみ辞書使用不可)

V. (英文学専攻の受験生用問題)

次の英文 (1) (2) から1つを選び、その内容について英語で論じなさい。

(1)

以下、本文16行(非公開)

(Calude, A.S. and L. Bauer, *Mysteries of English Grammar*. Routledge, 2022)

(2)

以下、本文6行(非公開)

(Zinsser, W., and Mifflin, H. (eds.), *Inventing the Truth: The Art and Craft of Memory*. Harper Perennial, 1995)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	各専攻共通	博士後期

実施時期
春季

科目名
ドイツ語

入試方式
一般入学試験

※辞書使用可

※問題用紙は2枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

I. 全文を日本語に訳しなさい。

以下、本文9行（非公開）

(Nadja Fügert und Ulrike A. Richter, *Wissenschaftssprache verstehen. Lösungen und Praxishinweise*. Stuttgart: Ernst Klett Sprachen 2016, S. 21.)

II. 全文を日本語に訳しなさい。

以下、本文13行（非公開）

(Language Policy Programme, Education Policy Division, Education Department, Council of Europe (CoE), *Gemeinsamer europäischer Referenzrahmen für Sprachen: lernen, lehren, beurteilen*. Begleitband, Stuttgart: Ernst Klett Sprachen 2020, S. 30-31.)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	各専攻共通	博士後期

実施時期
春季

科目名
フランス語

入試方式
一般入学試験

※辞書使用可

※問題用紙は2枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

I. 全文を日本語に訳しなさい。

以下、本文7行（非公開）

(Jean de Viguerie, *Histoire et Dictionnaire du temps des Lumières 1715-1789*, Robert Laffont, 2003.)

II. 全文を日本語に訳しなさい。

以下、本文8行（非公開）

(Géraldi Leroy et Julie Bertrand-Sabiani, *La Vie littéraire à la Belle Époque*, Presses Universitaires de France, 1998.)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	各専攻共通	博士後期

実施時期
春季

科目名
中国語

入試方式
一般入学試験

※辞書使用可(ただし、中国言語文化専攻のみ辞書使用不可)

※問題用紙は2枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題(I・II)ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

※中国言語文化専攻は設問Iと設問IIのすべて、他専攻は設問Iのみ解答すること。

I 次の文章を日本語で10行程度に要約しなさい。

以下、本文25行(非公開)

(蔡之国《晚清谴责小说传播研究》社会科学文献出版社, 2012年)

※中国言語文化専攻は設問Iと設問IIのすべて、他専攻は設問Iのみ解答すること。

II 次の文章を日本語に訳しなさい。なお、解答は前問とは別の解答用紙に書くこと。

以下、本文4行(非公開)

(施蛰存《名》,《施蛰存散文选集》百花文艺出版社, 1986年)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	英文学	博士後期

実施時期
春季

科目名
英語学・英米文学

入試方式
一般・外国人留学生入試

※問題用紙は3枚、解答用紙は4枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

I. 次の英文 (1) ~ (6) から 2つ を選び、それぞれについて述べられていることを具体的に日本語または英語で説明しなさい。

(1)

以下、本文4行（非公開）

(Claude Rawson (ed.), *The Cambridge Companion to English Poets*, Cambridge UP, 2011)

(2)

以下、本文3行（非公開）

(Herbert F. Tucker (ed.), *A Companion to Victorian Literature and Culture*, Blackwell, 1999)

(3)

以下、本文4行（非公開）

(Susan Belasco et al. (eds.), *A Companion to American Literature*, Blackwell, 2020)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	英文学	博士後期

実施時期
春季

科目名
英語学・英米文学

入試方式
一般・外国人留学生入試

(4)

以下、本文4行（非公開）

(Fehrenbacher, Don E. *The Slaveholding Republic*. Oxford UP, 2001, Kindle.)

(5)

以下、本文10行（非公開）

(Li Wei et al., (eds.), *The Routledge Handbook of Applied Linguistics*, Second Edition, Routledge, 2024)

(6)

以下、本文8行（非公開）

(Hideki Kishimoto, *Analyzing Japanese Syntax*, Hituzi Syobo Publishing, 2020)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	英文学	博士後期

実施時期
春季

科目名
英語学・英米文学

入試方式
一般・外国人留学生入試

II. 次の項目 (1) ~ (6) から 2つ を選び、それぞれについて日本語または英語で具体的に論じなさい。なお、解答はIとは別の解答用紙に書くこと。

- (1) the use of personification in English poetry
- (2) motherhood in British literature
- (3) intersectionality of race and gender in American literature
- (4) frontier in American literature
- (5) scalar implicatures
- (6) offline vs. online tasks

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	独文学	博士後期

実施時期
春季

科目名
ドイツ語学・ドイツ文学・ドイツ文化学

入試方式
一般・外国人留学生入試

※問題用紙は1枚、解答用紙は3枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

I. 次の設問の中から1問を選び、日本語で解答しなさい。20～25行程度で述べること。

* 解答用紙に選択した問題番号を記すこと。

1. ナチ体制下における政治と文化（文学・舞台芸術・美術・音楽など）との関係について説明しなさい。
2. 談話分析の観点から、LINE や WhatsApp のようなアプリを用いた言語行動の特徴について説明しなさい。
3. ドイツ語圏の歴史において「市民」が注目されるようになった事例をあげ、その概要と顛末を説明しなさい。

II. あなたの専門分野と関連のある分野をあげて、それがあなたの研究にとってどのような意義を持つのかを説明しなさい。

III. Erklären Sie mit eigenen Worten die Relevanz Ihres Forschungsvorhabens für die Gesellschaft. Schreiben Sie auf Deutsch.

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	仏文学	博士後期

実施時期
春季

科目名
フランス文学・フランス美術史

入試方式
一般・外国人留学生入試

※問題用紙は 5 枚、解答用紙は 2 枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

※【フランス文学】を専攻する者は、大問 I、II のすべてに解答すること。従って、使用する解答用紙は 2 枚です。

※【フランス美術史】を専攻する者は、大問 III、IV のすべてに解答すること。従って、使用する解答用紙は 2 枚です。

※指定がない限り、日本語またはフランス語で解答すること。

【フランス文学】

I. 次の文章を読んで、フランス語で論じなさい。

Le romancier et critique littéraire français Guy Scarpetta écrit, dans *L'Âge d'or du roman* (Grasset, 2016) : « ce que je retiens pour un « grand roman », c'est un roman qui 1°) explore un territoire encore inconnu de l'expérience humaine [...] ; 2°) invente ou renouvelle la forme narrative ; 3°) rend indissociables ces deux aspects ».

Que pensez-vous de ces trois critères retenus par Scarpetta pour « définir » un « grand roman » ? Êtes-vous d'accord avec lui ? Auriez-vous d'autres critères à proposer ? Vous donnerez votre opinion sur cette phrase de Scarpetta en utilisant des exemples concrets de « grands romans » français, japonais ou autres.

【フランス文学】

II. 以下の 3 人の文学者の中から 1 人を選び、その文学者の活躍した年代、その文学者の作品名と作風、文学史上の位置づけ、時代背景について記述しなさい。

(1) Jacques-Henri Bernardin de Saint-Pierre

(2) George Sand

(3) André Breton

【フランス美術史】

III. 次のテーマについて日本語で論じなさい。

19 世紀から 20 世紀初頭にかけてのフランス絵画史における、キリスト教主題画の位置づけと変遷について、主要な画家をあげながら略述しなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	仏文学	博士後期

実施時期
春季

科目名
フランス文学・フランス美術史

入試方式
一般・外国人留学生入試

【フランス美術史】

IV. 次の文章は、あるフランス人芸術家（文中では ***と表記されている）の経歴を紹介した文の一節である。これを読んで、以下の問いに全て答えなさい。

以下、本文 1 行（非公開）

出典) *Dictionnaire de la peinture française : la peinture en France du Moyen Âge à nos jours*, Larousse, 1991.

- (1) 取り上げられている芸術家名をカタカナで書きなさい。
- (2) この芸術家が制作のために過ごした都市を 1 か所選び、記号で答えなさい。
(a) パリ (b) ヴェルサイユ (c) ヴェネツィア (d) フィレンツェ (e) ローマ
- (3) この芸術家の影響を深く受けた画家の作品を 1 点選び、記号で答えなさい。
(a) 《アルプスを越えるハンニバル》 (b) 《オルナンの埋葬》
(c) 《山上の十字架》 (d) 《モルトフォンテーヌの思い出》
- (4) この芸術家の関連項目として正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。
(a) チューブ式絵具 (b) 風景を見るための鏡（グラス） (c) 船のアトリエ
(d) バルビゾン村 (e) 『真実の書 Liber veritatis』 (f) 神話・聖書の主題
- (5) ルーヴル美術館に収められているこの芸術家の作品について、どの国王の治世下でコレクションに入りましたか、記号で答えなさい。
(a) フランソワ 1 世 (b) アンリ 4 世 (c) ルイ 13 世 (d) ルイ 14 世
(e) ルイ＝フィリップ

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	中国言語文化	博士後期

実施時期
春季

科目名
中国語学・中国文学・中国文化学

入試方式
一般・外国人留学生入試

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題(I・II)ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。例: I

I 次の(1)～(5)のテーマのうちひとつを選択し、日本語により2000字程度で論述しなさい。なお、解答のはじめに選択したテーマの番号を明記すること。

- (1) 現代中国語の二重目的語構文について
- (2) 唐宋派について
- (3) 抗戦期の「大後方」を舞台とする文学作品について
- (4) 中国近代文化史における租界の役割について
- (5) 現代中国における憲政と知識人について

II 前問で論述した文章を2000字程度の現代中国語で要約し、簡体字で書きなさい。なお、解答は前問とは別の解答用紙に書くこと。

博士後期 課程

一般入試／春季

科目名 古文書解読

※辞書使用不可

※問題用紙は5枚、解答用紙は1枚です。

※解答の際には、選択した設問(イ)～(ホ)を冒頭に記してから記述すること。

問題(イ)～(ホ)の中から一つ選んで答えなさい。

(イ) 次の考古学の論文要旨を読解し、左記の設問に答えなさい。

(出典 阿部芳郎ほか『日本考古学』五三号、二〇二一年)

以下、本文 19 行 (非公開)

設問一、この論文は何について論じているのか、日本語で説明しなさい。
設問二、keywordsとしてあげられている三点について、適切な日本語に訳しなさい。

博士後期 課程

一般入試／春季

科目名 古文書解読

※辞書使用不可

(ロ) 次の史料について左記の設問に答えなさい。

(出典 国立公文書館内閣文庫所蔵「類聚三代格」)

以下、本文十二行(非公開)

設問一、全文を書き下し文(読み下し文)にしなさい。

設問二、全文を現代語訳しなさい。

設問三、この史料内に引用されている文書に関して説明した上で、本案件の決済手続きについて解説しなさい。

2025年度 大学院入学試験 文学 研究科

日本史学 専攻

博士後期 課程

一般入試／春季

科目名 古文書解読

※辞書使用不可

(ハ) 次の史料について、左記の設問に答えなさい。
(出典 国立歴史民俗博物館『日本の中世文書』)

以下、本文十行(非公開)

設問一、「」内を翻刻しなさい。文字は常用漢字を用いてよい。
設問二、「」内を現代語訳しなさい。
設問三、史料から読み取れる所領の支配体制について解説しなさい。

2025年度 大学院入学試験 文学 研究科

日本史学 専攻

博士後期 課程

一般入試／春季

科目名 古文書解読

※辞書使用不可

(三) 次の史料について、左記の設問に答えなさい。
(出典 長野県中野市柳沢畔上家文書)

以下、本文十八行(非公開)

設問一、史料の全文を翻刻しなさい。

設問二、史料の本文を現代語訳しなさい。

設問三、史料の内容と背景を説明しなさい。

2025年度 大学院入学試験 文学 研究科

日本史学 専攻

博士後期 課程

一般入試／春季

科目名 古文書解読

※辞書使用不可

(ホ) 次の史料について、左記の設問に答えなさい。
(出典 「麻生家文書」 千葉県文書館所蔵)



以下、本文二十三行（非公開）

設問一、史料の内、 で括った範囲をすべて翻刻しなさい。旧字・異体字は常用漢字に直すこと。

設問二、史料目録を作成することを想定して右の史料に名称を付与しなさい。
設問三、史料から読み取れることを説明しなさい。

博士後期 課程

一般：外国人留学生入試／春季

科目名 日本史

※問題用紙は6枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

※解答の際には、選択した設問（イ）～（ホ）を冒頭に記してから記述すること。

問一、（イ）～（ホ）の中から、自分が専攻しようとする時代・分野に適したものを一つ選び、それについて答えなさい。

- （イ） 歴史研究において考古学が果たすべき役割について論じなさい。
- （ロ） 古代城柵研究の現状と課題について論じなさい。
- （ハ） 中世における訴訟制度の変遷について論じなさい。
- （ニ） 近世における商品経済の発展と村・地域の関係について論じなさい。
- （ホ） 近代日本における歴史学の成立と実証主義について論じなさい。

問二、2枚目以降の問題（イ）～（ホ）の中から一つ選んで答えなさい。

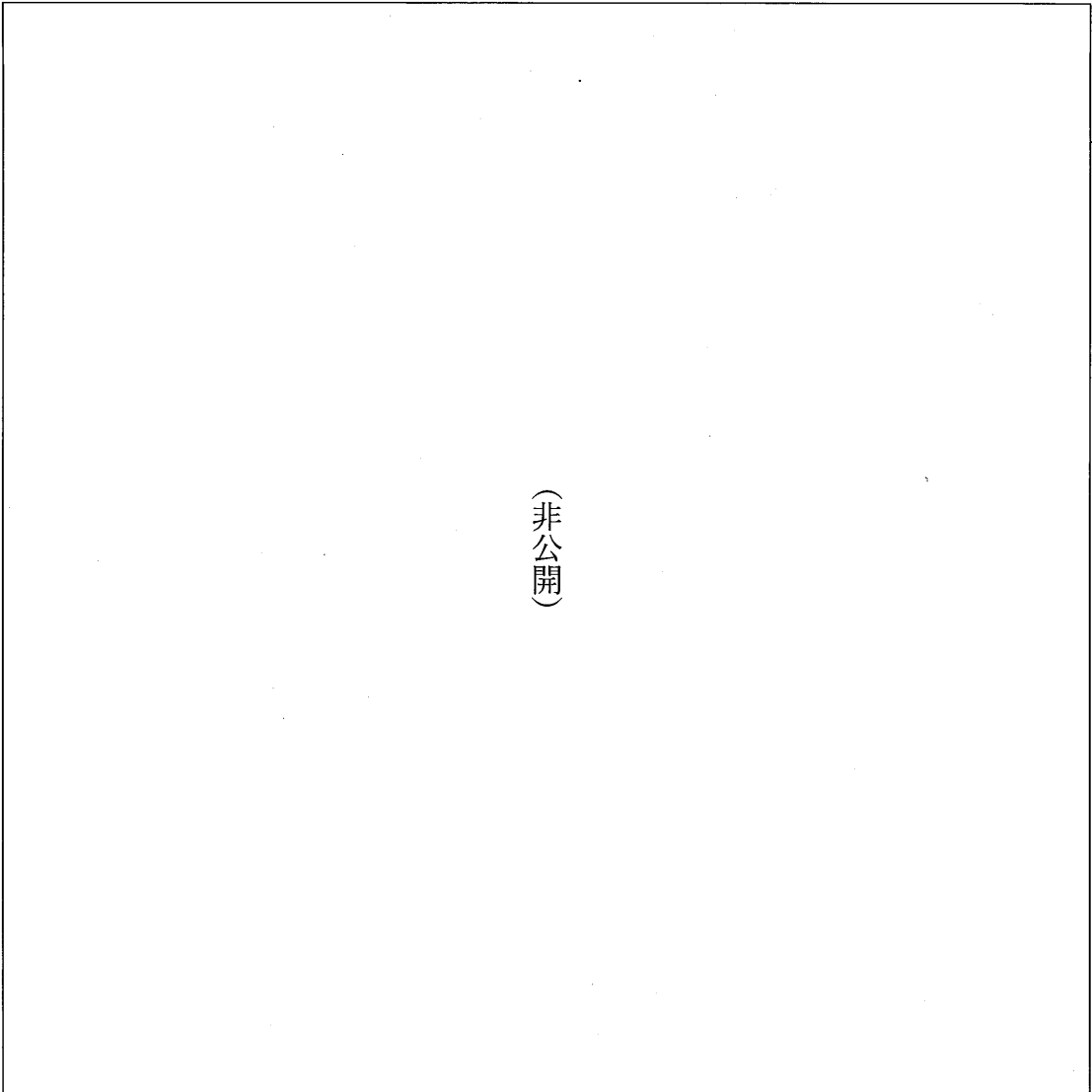
博士後期 課程

一般：外国人留学生入試／春季

科目名 日本史

(イ) 次の図に示す資料について、左記の設問に答えなさい。

(出典 小林謙一ほか『新府中市史研究3』二〇二二年)



(非公開)

設問一、この土器の図が示す考古学的な意味、および図から読みとれる情報を説明しなさい。

設問二、図の右に記してある「圧痕」とは具体的に何を表しているか。土器に認められる「圧痕」ということを加味した上で説明しなさい。

設問三、図の左下に記してある「展開図」とはどのような図のことか、説明しなさい。

博士後期 課程

一般：外国人留学生入試／春季

科目名 日本史

(ロ) 次の史料について、左記の設問に答えなさい。

(出典 『新訂増補国史大系 続日本紀』)

以下、本文九行（非公開）

(註) 旧字は常用漢字に改めてある。

設問一、傍線部を書き下し文（読み下し文）にしなさい。

設問二、傍線部を現代語訳しなさい。

設問三、史料中に出てくる「按察使」について解説しなさい。

設問四、史料中に出てくる「夷俘」について解説しなさい。

設問五、史料が示す出来事について、歴史的背景を踏まえてその全体像を説明しなさい。

博士後期 課程

一般：外国人留学生入試／春季

科目名 日本史

(ハ) 次の史料について、左記の設問に答えなさい。

(出典 竹内理三編『鎌倉遺文』第六卷三八三二号)

以下、本文十五行（非公開）

(註) 旧字は常用漢字に改めてある。

設問一、「」の部分（当社く政所御下文畢）を書き下し文（読み下し文）にしなさい。

設問二、「」の部分（当社く政所御下文畢）を現代語訳しなさい。

設問三、この史料から読み取れる傍線部①の所領の支配体制について説明しなさい。

設問四、傍線部②の御教書と下文について、古文書の様式をそれぞれ説明しなさい。

設問五、この史料から読み取れる訴訟の結果について説明しなさい。

博士後期 課程

一般・外国人留学生入試／春季

科目名 日本史

(三) 次の史料について、左記の設問に答えなさい。
(出典 『徳川禁令考』後集第一、八二頁)

以下、本文十五行(非公開)

設問一、傍線部①の「捨訴張訴」について説明しなさい。

設問二、傍線部②の内容について、本文から読み取って説明しなさい。

設問三、史料では傍線部②の趣意には問題点のあることが指摘されている。この点について事例を挙げて具体的に説明しなさい。

設問四、傍線部③の「手附手代」について説明しなさい。

設問五、代官木村董平が、右の史料で提案した内容について説明しなさい。

博士後期 課程

一般・外国人留学生入試／春季

科目名 日本史

(ホ) 次の史料について、左記の設問に答えなさい。
(出典 鉅鹿敏子編『史料 県令籠手田安貞』)

以下、本文十七行(非公開)

設問一、明治政府の衛生政策とそれに対する民衆の反応について、この史料から読み取れることとに即して論じなさい。

設問二、傍線部「種痘」に関連して、幕末から明治初期にかけての感染症の流行状況について説明しなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	社会学	博士後期

実施時期
春季

科目名
社会学

入試方式
一般・外国人留学生入試

※問題用紙は4枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

問1

階級・階層概念は、社会を分析する際の基本的な概念です。次の設問(1)(2)に解答しなさい。なお、各解答の冒頭には、設問番号(1)(2)をそれぞれ記入すること。

- (1) マルクスの階級理論、そしてそれを展開させたマックス・ウェーバーの階級(階層)理論を説明しなさい。
- (2) 現代におけるあなたの出身国(もしくは、日本社会)の階級・階層は、どのような状況にあるか、マルクスやウェーバーの考え方を踏まえながら説明しなさい。

問2

次の抜粋した文章を読み、設問1、設問2に解答しなさい。なお、解答用紙は自由に使ってよいが、裏面も含めて1枚の用紙におさまるように記述すること。

以下、本文68行(非公開)

(出典：佐藤裕. 2023. 『ルールの科学——方法を評価するための社会学』青弓社、pp. 273-298。ただし、一部省略や追記をするなど、部分的に表現については修正を施した。)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	社会学	博士後期

実施時期
春季

科目名
社会学

入試方式
一般・外国人留学生入試

設問 1 筆者がなにゆえ「社会学」をあえて「質問・応答のゲーム」として位置づけているのか、そこから社会学ではルール共有が十分できておらず様々な方法が競合する状況であることが特徴でありながら、what の問いと how の問いははっきりと分けなければならないと論じるのはなぜかについて、600～700字程度で解説しなさい。その際、文章を参照するだけでなく、知っている知識・知見から自由に論じてよいが、論点が明確になるように記述しなさい。

設問 2 筆者の「ルールとしての科学」における方法を評価するための社会学という見解に対して、具体的事例を引きながら、あなた自身の考えを述べなさい。記述にあたってはできるだけ筆者の立場に対して批判的に論じ、またオリジナルな知見を明示しなさい。その際、字数は自由でよいが、記述にあたっては、論点が明確になるよう十分留意して記述しなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	社会情報学	博士後期

実施時期
春季

科目名
社会情報学

入試方式
一般・外国人留学生入試

※問題用紙は3枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次のA～Eの各分野について、A（基礎理論）は必ず解答したうえで、B～Eの各分野から1つの分野を選んで、日本語で解答しなさい。解答の際には、選択した分野の記号と問題の番号を記載すること。

A（基礎理論）

次の2つの問いに答えなさい。

問1 「スクリーン・スタディーズ」について、今日的なメディア環境に触れながら説明した上で、その理論的な可能性を、具体例を挙げて論じなさい。

問2 「熟議民主主義」とはなにか。その議論が活発化した背景に触れながら説明した上で、その可能性と限界について論じなさい。

B（メディア・コミュニケーション論）

次の2つの問いに答えなさい。

問1 今日の社会では、グローバル化の進展が著しいが、こうした新たな状況を理解する上で、メディア研究においても「モビリティ（移動可能性）」という概念が注目を集めている。その意味するところについて、「マテリアル・モビリティ」と「バーチャル・モビリティ」の区別に触れながら述べた上で、この概念を用いることで、どのように今日の社会状況を理解することができるようになるか、あなた自身の見解を述べなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	社会情報学	博士後期

実施時期
春季

科目名
社会情報学

入試方式
一般・外国人留学生入試

問2 近年、インターネット上では、さまざまなオンラインコミュニティが存在しているが、かつてウォルター・オングがその著書で展開したような、「声の文化と文字の文化」という対比を用いると、その現状や今後の展望は、どのように考察することができるか。いくつか具体的な事例を挙げながら、あなた自身の見解を述べなさい。

C (図書館情報学)

次の2つの問いに答えなさい。

問1 図書館評価の指標の一つとして貸出冊数が用いられるが、それはなぜか。また、これを用いることの利点、問題点について論じなさい。

問2 内閣府が2024年2月、統合イノベーション戦略推進会議の決定として公表した「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」とはなにか。その社会的背景も含め、説明しなさい。また、この決定に関してあなた自身の見解を述べなさい。

D (情報システム学)

次の2つの問いに答えなさい。

問1 「WebRTC」という技術について説明し、その応用例をできるだけ具体的に挙げなさい。

問2 オープンデータが現状抱える問題点について、「five stars」の観点から論じなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	社会情報学	博士後期

実施時期
春季

科目名
社会情報学

入試方式
一般・外国人留学生入試

E (データ解析)

次の2つの問いに答えなさい。

問1 データ分析における「パラメトリックなアプローチ」と「ノンパラメトリックなアプローチ」の違いについて論じなさい。また、それぞれがどのように活用されているか、具体例を挙げて説明しなさい。

問2 ロジスティック回帰分析の考え方について、「オッズ比」「対数」という用語を用いて説明しなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	教育学	博士後期

実施時期
春季

科目名
教育学

入試方式
一般・外国人留学生入試

※問題用紙は4枚、解答用紙は1枚です。

※解答用紙に選択した問題の記号を記入すること。

以下の〈A〉〈B〉〈C〉の3問の中から1問を選択して日本語で解答しなさい。

〈A〉 以下の文章は、青年期のアイデンティティ形成について論じたものである。これを読んで、問1と問2に解答しなさい。

以下、本文20行（非公開）

（出典：Tanaka Haruhiko, (2021) “Development of the *ibasho* concept in Japanese education and youth work: *Ibasho* as a place of refuge and empowerment for excluded people,” *Educational Studies in Japan: International Yearbook*, No. 15, p. 11. Figure 4は省略した。）

問1 下線(a)について、エリクソンのアイデンティティ理論において、青年期はどのように位置づけられているのか。本文を参照して説明しなさい。

問2 下線(b)について、小此木啓吾は、日本の若者を観察するなかで、エリクソンのアイデンティティ理論を修正し、新たな見方を示した。小此木の論とはいかなるものか。本文を参照して論じなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	教育学	博士後期

実施時期
春季

科目名
教育学

入試方式
一般・外国人留学生入試

〈B〉 以下の文章は、第二次世界大戦後の日本における夜間中学について述べたものである。これを読んで、問1と問2に解答しなさい。

以下、本文26行（非公開）

(出典：Satoshi Eguchi and Sunji Lee. 2023. “History and Present of Evening Junior High Schools (Yakan Chugaku) in Postwar Japan: Focusing on Learning to Liberate Marginalized People in Osaka”, *Educational Studies in Japan: International Yearbook*, No. 17, March, pp. 32-34 Figure 1は省略した。)

問1 下線部(a)の学校は、日本語で一般的に何と呼ばれているかを答え、その特徴について説明しなさい。

問2 下線部(b)の法律の内容・特徴に触れながら、今日の日本における就学機会の提供や保証問題の現状と課題について論じなさい。

〈C〉 以下の文を読んで、問1と問2に答えなさい。

以下、本文23行（非公開）

(出典：J. H. Ballantine, F. M. Hammack & J. Stuber 2017, *The Sociology of Education-A Systematic Analysis*- Routledge pp330-331)

問1 Woodsが生徒を分類するうえで用いた指標がなんであるのかを示し、その意義を説明しなさい。

問2 Woodsがあげる7つの類型を用いて、日本の高校の進路多様校における生徒の類型がどのようなものかについて論じなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
文学	心理学	博士後期

実施時期
春季

科目名
心理学

入試方式
一般・外国人留学生入試

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

以下の問題から2問を選び解答しなさい。なお、解答用紙は1問につき1枚を使用し、それぞれの解答用紙には選択した番号を必ず明記しなさい。

1. 遂行機能とその評価方法について説明しなさい。
2. 神経生理学的な研究の例をあげて重要性を説明しなさい。
3. メタ分析における出版バイアスについて、それがなぜ生じるのかを論じなさい。また、出版バイアスを調べる方法について説明しなさい。
4. 信号検出理論について説明しなさい。
5. 予防を目的に行う行動変容について、生じうる倫理的問題について説明しなさい。
6. 大災害発生時における被災者に対する心理支援について、主として発生から間もない時期に行われるべき支援を中心に、説明しなさい。